

公益社団法人 日本農芸化学会 中部支部 第180回例会

ミニシンポジウム

『植物の発生可塑性』

環境・共生・進化を規定する生物間相互作用の包括的理解に向けて

および一般ポスター発表

(農芸化学関連企業への就職を考えている学生のための企業展を同時開催)

平成29年10月7日(土)

名古屋大学豊田講堂(シンポジオンおよびアトリウム)

企業展 9:30~12:50

支部例会

13:00 開会挨拶
支部功労者表彰

(地下鉄名古屋大学駅2番出口徒歩3分)
登録有形文化財 豊田講堂



ミニシンポジウム

13:15 「植物が窒素固定細菌と共生をはじめた日」
川口 正代司(基礎生物学研究所)

14:00 「ハマウツボ科寄生植物の寄生器官の発生と形づくり」
吉田 聡子(奈良先端科学技術大学院大学)

15:00 一般ポスター発表

17:10 懇親会

(事前申込 一般 3,000円/学生 500円; 当日申込 一般 3,500円/学生 1,000円)

事前参加登録に
ご協力ください

参加費
無料
会員でない方も
来聴歓迎

主催 公益社団法人 日本農芸化学会 中部支部
共催 名古屋大学大学院生命農学研究科
問合せ 中部支部庶務幹事 山篠 貴史(名古屋大・生命農)
Tel: 052-789-4090 E-mail: yamasino@agr.nagoya-u.ac.jp

事前参加登録と最新情報は日本農芸化学会中部支部ホームページでご確認ください。
<http://chubu.jsbba.or.jp/>

